



# KPU NEWS



## 「質より量を」求め、「出会いを」大切に

学長 西野 武志

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。本日、京都薬科大学に入学を果たされた皆さんならびに大学院修士課程・博士前期課程及び後期課程の皆さんに、教職員一同心よりお祝いを申し上げますと共に、終始皆さんを励まし、支えてこられたご両親、ご家族の方々に衷心よりお慶びを申し上げます。

厳しい受験戦争を終えられてほっとされていることと思いますが、ようやく本当の意味での勉強のスタートラインに立てたところだという事を、絶えず認識しておいて頂きたいと思います。これからの6年間を大学でどのように過ごすかが皆さんの将来を決定することになります。これから多くの学問を勉強されますが、皆さんが選択された領域で、「一流になるには、まず質よりも量に徹する」よう心掛けて頂きたい。ピカソは生涯で8万点の絵画を描いたことで知られていますが、これは1年間で1,000枚描いたとしても80年間掛かることになり、1日では約3枚と

いう計算になります。また、発明王のエジソンは電球を発明するまで「1万回も失敗した」ことが報告されています。そして量をこなして行く内に、必ず質に転換する時期がある事が知られています。このように天才と評価された人物は、必ず死に物狂いの努力をしています。いわゆる「努力に勝る天才なし」であります。早い時期に自分が取組んでみたい領域に出会われることを念願しております。

また、ヒトとの出会いを大切にしたいと思えます。「大学で出会った友は、一生涯の良き友人となる」と言われています。禅の言葉に「我逢人：がほうじん」がありますが、この意味するところは「すばらしいヒトとの出会いによって自分を高め、自己を広く深く成長させてくれることができる」ことであります。したがって、良き友との出会いのためにもクラブかサークルに入られる事をお勧めします。ところで、近年パーキンソン病やうつ病になるヒトが増えてきていますが、これらの病の発症には

### CONTENTS

|                                      |     |
|--------------------------------------|-----|
| 「質より量を」求め、「出会いを」大切に<br>学長 西野武志       | 1~2 |
| 創薬研究と“Serendipity”<br>研究科長 竹内孝治      | 2   |
| 毎日を大切に！<br>教務部長 谷口隆之                 | 3   |
| 「こだまでしょうか」<br>学生部長 浜崎 博              | 3~4 |
| もう一度、歓喜の春が巡りくることを祈りつつ<br>進路支援部長 後藤直正 | 4   |
| 2008年度入学試験結果について                     | 4   |

|                    |       |
|--------------------|-------|
| 蓬莱セミナーハウスの廃止について   | 4     |
| CBTトライアルについて       | 5     |
| 特集 学内企業セミナーを開催して   | 6~10  |
| 温暖化防止対策にご協力をお願いします | 11    |
| クラブだより             | 11    |
| Library News       | 12~13 |
| 受賞                 | 14    |
| お知らせ               | 14~16 |
| 京薬会だより             | 16    |

それぞれヒト脳のドーパミンの減少とセロトニンの減少が密接に関わりあっていることが知られています。これらの発症を考える上で、興味深い「コオロギの行動観察結果」があります。すなわち、コオロギを①生れてから集団生活をさせているコオロギと②卵の時から透明ケースに一匹だけ育てたコオロギの2群に分けて飼育して観察すると、【結果1】②のコオロギは集団生活のコオロギに比べ、セロトニンやドーパミンの量が明らかに少なかった。【結果2】①で育ったコオロギの格闘は、一瞬のうちに決着がつき、接触直後に一方が逃げ出せば、それで決着がつき、勝ったコオロギが敗れたコオロギをさらに苛めることはない。しかし、②と①の格闘では、②のコオロギは相手が戦意を喪失し、背を向けている状態であっても攻め続け、翅をむしり、足をもぎ、ついには相手がばらばらになってしまうまで、激しく攻撃する。これらの結果は、現在の日本社会にも当てはまるように思えてなりません。それゆえ、クラブ、サークルや研究室等で切磋琢磨されることを期待しております。



## 創薬研究と “Serendipity”

研究科長 教授 竹内 孝治

新入生の皆さん、入学おめでとうございます。将来に大きな夢と希望を持って京都薬科大学に入学されてきたと思います。薬学6年制も今年で3年目に入り、新カリキュラムの真価が問われることになりましたが、カリキュラムが如何に優れたものであっても、皆さん方の能動的な勉学なくして、夢を実現することは出来ません。大学院に関しても、4年制の大学院博士課程を中心とする新たなシステムが2012年には始まります。大学院教育も皆さん方の夢の実現にとっては重要であり、我々教員はそのために出来る限り協力します。

最近、研究の国際競争力を高めるための大学院教育改革として、“量より質の大学院”、“ポストドクターを戦力とした国際競争力強化”などが挙げられています。京都薬科大学では、現在、21世紀COEプログラムをはじめ、ハイテクリサーチセンター整備事業、オープンリサーチ整備事業など、複数の文部科学省支援プログラムが展開されており、素晴らしい成果を挙げています。大学院には多くの留学生や国内外からのポストドクター、COE研究員などが在籍しており、また瀋陽薬科大学との研究連携、滋賀医大や京都府立医大との臨床連携プログラムなども進行中であり、大学院生にとって研究環境は整ってい

ると思います。これからの日本を支えるのは、独創的な研究による“薬”などの画期的な製品の開発です。自らの能力と努力により、画期的な“薬”の創製に貢献できる薬学研究者になることが、我が国の医療に貢献すると共に、国際競争力を高めることにも繋がります。当然、研究者としての競争もあらゆる面で激化してきます。大学院での教育研究を通じて、厳しい競争社会を勝ち抜くための「武器」を習得しなければなりません。一流の薬学研究者に必要な要素、すなわち「武器」は、“研究業績”は勿論のこと、“論理的な思考力”、“独創的な発想力”、“創薬マインド”、“英語力”、および“プレゼンテーション能力”などです。これらの要素を大学院で身につけるように心掛けなければなりません。

ところで、皆さん方は“Serendipity”という言葉を目にしたことがあるでしょうか？“Accidental Discoveries in Science”、すなわち「偶然による発見」を意味し、科学の世界では良く用いられる言葉です。ノーベル賞に輝いた仕事は、多くの場合、“Serendipity”の賜物です。キューリー博士によるラジウムの発見、フレミング博士によるペニシリンの発見などが良い例です。最近では一酸化窒素(NO)の発見により1998年にノーベル医学生理学賞に輝いたFurchgott博士の仕事が“Serendipity”の最たるものです。彼の技術補佐員が摘出血管を用いてアセチルコリン(Ach)の作用を観察していた際、たまたま血管内皮を傷つけた標本で実験を行ったため、予想とは異なりAchによって血管の弛緩反応を観察できなかったことに端を発しております。この些細な結果から、血管内皮から血管弛緩性物質であるNOがAchによって遊離されることが後に判明し、ニトログリセンからNOが遊離されることを見出したMurad博士、内皮弛緩性物質がNOであることを証明したIgnarro博士らと共にノーベル賞を受賞したわけです。偶然に何かを観察することは誰も経験することですが、これを発見にまで結びつけるためには、単に幸運だけでは不十分です。予期せぬ観察、特にネガティブデータは、多くの場合、見捨てられてしまいます。それゆえ、観察結果を発見にまで結びつけるためには、周到な準備(知識)に加えて、鍛え上げられた推察力および洞察力が必要です。観察結果の意味することを叡智(Sagacity)の結集により洞察し、そこから新しい、普遍的な事実を見出すわけです。叡智とは智恵、すなわち十分な知識があつてこそ発揮することの出来るものです。薬学はライフサイエンスの中心として、大きな夢とロマンを追求することが出来る学問です。将来、研究者を目指している人は大学院で十分に叡智を身につけ、いつの日か、“Serendipity”、「偶然による発見」を体験して貰いたいと思います。



## 毎日を大切に！

教務部長 教授 谷口 隆之

新入生の皆さん、入学おめでとうございます。

皆さんが入学された薬学部薬学科の6年間の課程を修了すると、薬剤師国家試験受験資格が得られます。薬剤師国家試験に合格し薬剤師免許を持つことが、どの様な職業に就かれるとしても、皆さんにとって当然というか当たり前というか、最低限の目標だと思います。この目標をクリアするために本学では各年次進級時に厳しい関門を設けています。特に5年次（病院・薬局実務実習が行われる）に進級するためには、4年次までの単位をすべて修得しなければならないのです。また、年次によっては再試験受験科目数が制限されているので、定期試験で多くの不合格があれば再試験を受験出来なくなる科目が生じ、留年の可能性すらあります。（詳細はシラバスの『学修の手引き 5.進級・卒業・留年について』を見て下さい）

薬学部6年制が始まって3年が経ちました。新入生の皆さんは第3期生となります。6年制カリキュラムも3年次まで進み、第1期生は講義科目などの他に、後期より研究室等に所属し総合薬学研究・総合薬学演習を行うことになっています。しかし現在の3年次生は一緒に入学した第1期生全員ではありません。それは1年次から2年次への進級時、さらに2年次から3年次への進級時に必要な単位を修得出来ずに留年した人たちがいたからです。皆さんは留年しないように有意義な学生生活を送って下さい。

学生生活を有意義にするための必須な最低条件は、講義・実習・演習の修得、さらには薬剤師国家試験合格、であるということをお肝に銘じて下さい。そのためには日々の講義、実習、演習を確実に自分のものにすることが大切です。

教務部の仕事は上記に関するものの他、様々な学生生活に関わっています。何かありましたら、教務課をたずねて下さい。皆さんの大学生活のために課員一同お役に立てればと考えていますので、よろしくお願いたします。



## 「こだまでしょうか」

学生部長 教授 浜崎 博

「遊ぼう」っていうと 「遊ぼう」っていう。  
「馬鹿」っていうと 「馬鹿」っていう。  
「もう遊ばない」っていうと  
「遊ばない」っていう。  
そうして、あとでさみしくなって、  
「ごめんね」っていうと「ごめんね」っていう。  
こだまでしょうか、いいえ、誰でも。  
金子みすず

新入生の皆さん、入学おめでとうございます。皆さんの入学を心から歓迎いたします。これから6年間、人生で最も重要な青春を本学で過ごすことになるわけですが、是非とも有意義な生活を送ってください。

上の詩は明治時代の詩人、金子みすずの詩です。この詩を矢崎節夫氏は「こだまとは、こちらの存在を丸ごと受け入れて返してくれる行為です。そして返ってくる時は半分の大きさになって戻ってくるのです」と述べています。例えば子どもが「痛い！」とお母さんに言ったとき「そう痛いね」と返し、その子の痛みは半分になっている・・・ということです。私たちは両親、友達、先生など多くの「こだま」に囲まれて生きてきたといえるのではないのでしょうか。

残念ながら今の社会において、「こだま」が極めて少なくなってきました。他を丸ごと受け入れる、いや少しだけでも受け入れてあげる「ゆとり」がどんどん無くなっていることも事実でしょう。

みなさんは薬剤師という医療人をめざすことになります。健全人ではなく病気や高齢者などハンディキャップを持った人を相手にすることになります。今、このような人達から「痛い！」と言われた時、しっかり受け止めることができるのでしょうか。薬剤師であると同時に、一人の人として接することができる広い心を持ってください。

在学中に多くの友達をつくり、クラブ活動やサークル、他の社会的活動へ積極的に参加してください。集団の中で努力し、悩み、落ち込む・・・など多くの経験はかならず皆さん自身に戻り、そしてやさしい、豊かな心を持った『人』として成長させましょう。本学にも多くの活動の場があります。勉強はもちろん大切ですが、それ以上に人間として成長されることを願っております。

学生部はそのような皆さんに対して、出来る限り



お手伝いをさせていただきます。  
いつでも窓口に来て相談して下さい。



## もう一度、歓喜の春が 巡りくることを祈りつつ

進路支援部長  
教授 後藤 直正

「合格おめでとう」、「進学先が決まってよかったね」、「入学おめでとう」という溢れる賛辞に感動も薄れるほどの「我が世の春」を満喫されていることでしょうか。しかし、春はいつまでも続かず、季節は巡ります。もう一度、「春」が巡ってくるならば、酷暑も、酷寒も楽しい思い出になることでしょうか。約5年後に、さらに将来にも、「春」が巡りくることを祈りつつお話ししたいと思います。

在学中にせねばならないことはたくさんあります。進路では、「キャリアデザイン」ということは重要なポイントです。聞きなれぬ用語で戸惑われるかもしれませんが、簡単なことなのです。将来何をしたい、また自分にフィットする職業はなにかを知り、その実現に向かって進むことです。

皆さんは将来、「薬剤師として---」や「薬学を学んだものとして---」といった、何をしたい、どのような職業に就きたいという夢を描いて入学されたことと思います。この夢がキャリアデザイン形成の出発点なのです。入学時の夢がそのまま進路に繋がる場合もありますが、進路を決定すべき約5年後、入学時の夢が変わらないということはまれなことでしょう。入学時とは進路が変わったとしてもなんら問題ではありません。問題なのは、在学中に自分を見つめることを怠ることです。在学中には、早期体験学習、薬学の基礎や人間形成のための教科、薬学の専門教科に関する講義・実習や学外実習など、皆さんがどのような進路を描こうと、それに十分なカリキュラムが準備されています。盛りだくさんの内容で、それをこなすことは大変なことかもしれません。しかし、それらの勉学をこなすことのみ専念するのではなく、それらの勉学のなかで、自分の「夢の検証」を何度も行なっていただきたいと思います。描いている夢は自分に向いているのか？別の道の方が向いているのではないのか？を、常に考えること、これが自己のキャリアデザイン形成なのだと思います。是非とも、自己の将来を考えながら大学生活を楽しんでいただきたいと思います。

もうひとつ、薬学というのは社会から隔絶された学問でも、領域でもありません。社会の動向などに大きな影響を受けます。インターネット情報、新聞

情報など社会の動向を知ることもしないようにして欲しいと思います。もう一度「春」が巡りくることを祈りつつ、たくさんの課題を呈します。

## 2008年度入学試験結果について

2008年度の学部入学試験が終了しました。志願者数・合格者数は下表のとおりです。

受験教育専門機関等の情報によると、少子化の進展、薬学教育が6年制に移行したこと、全国的な薬学部の増加等の影響で、2008年度も引き続き、薬系私立大学への志願者数が前年を割り込むとの予測が大勢を占めていますが、本学への全体の志願者数は、前年比101.1%となり、前年並みを維持することができました。（2007年度は、前年比8.4%の減少）

これもひとえに本学職員の皆様をはじめ、本学在学・卒業生の皆様のご支援、ご協力の賜物と深く感謝申し上げます。2009年度につきましても、引き続き本学への志願者数の確保にご尽力賜りますようお願い申し上げます。

|           | 募集人員 | 志願者数  | 合格者数 |
|-----------|------|-------|------|
| 一般公募制推薦   | 83名  | 250名  | 102名 |
| 一般入学試験A方式 | 30名  | 965名  | 270名 |
| 一般入学試験B方式 | 180名 | 1278名 | 509名 |
| 一般入学試験C方式 | 5名   | 91名   | 42名  |

(以上のほか、指定校制推薦入試を実施しています。  
合格者数は3月10日現在)

## 蓬萊セミナーハウスの廃止について

蓬萊セミナーハウスは1985年に本学創立100周年の記念事業として建築され、永らく学生をはじめ大学職員、卒業生にも親しまれてきましたが、売却に伴い本年3月末日で廃止することになりました。

永らくご利用頂きありがとうございました。



## CBTトライアルについて

CBT共用試験出題委員長 医療薬科学系薬剤学分野 教授 山本 昌

我が国では2006年4月から薬学部の6年制が開始され、本学においても現在1～3年次生が6年制カリキュラムの学生として既に在籍しています。この6年制のカリキュラムでは、5年次以降において長期病院・薬局実務実習が導入教育を含めて6ヶ月間実施されることになっており、この点が6年制教育の大きな改革点になっています。しかしながら、この長期病院・薬局実務実習を受けるためには、これら実務実習に出る前に、共用試験が課せられており、これに合格しなければ実務実習を受けられないシステムになっています。御存知のように、この共用試験は、実務実習を開始する前に、薬剤師としての資質や実習を受けるために基礎知識や技術を評価するための試験であり、コンピューターを用いた知識評価の多肢選択形式の試験である CBT (Computer Based Testing) と患者さんとの応対に関する技能・態度・マナーの評価のための客観的臨床能力試験である OSCE (Objective Structured Clinical Examination) の2つに分類されます。

このうち、各薬科大学のCBTトライアルは、2010年度の本番実施に向けて、昨年2回に分けて現在の4年次生を対象に第1回、第2回の試験が実施されました。このCBTトライアルの主な目的は、(1) 作成候補問題の妥当性の検証と問題の難易度の測定、

(2) 大規模で実施した際のコンピューターシステムの検証、(3) 試験の運用 (マニュアル、モニター派遣など) および受験の管理 (受験生の登録、受験票の発行など) などのソフト面でのシステムの検証の3つです。

本学においても昨年1月と11月に昨年の4年次生を対象にCBTトライアルを行いました。その結果、(1)

作成候補問題の妥当性の検証と問題の難易度の測定という目的に関しては、いずれの試験においても学生の正答率は、55-60%くらいとなり、当初意図されていた80%の正答率よりは低い数値となっています。これは、今回のトライアルでは学生が6年制の講義を受講せずに試験に臨んでいることが要因であり、医学部での例もあるように、本番では10-15%程度正答率が上昇すると思われます。また、問題によっては極端に正答率の良いものや逆に悪いものも見受けられており、これらの問題についてはCBT実施委員会で現在検証が行われており、難易度を考慮した適正な出題になるように努力されています。一方、(2) 大規模で実施した際のコンピューターシステムの検証、(3) 試験の運用 (マニュアル、モニター派遣など) および受験の管理 (受験生の登録、受験票の発行など) のソフト面でのシステムの検証については、2回のトライアルで大きなトラブルもなく今のところ順調に推移していると思われます。但し、一部の問題で画像が見にくかったり、画像の大きさがコンピューターの画面と対応していなかったりなどの問題もあり、今後の改善が望まれます。また、本学の第2回目のトライアルでは、卒業試験の準備時期と重なったこともあり、出席者が極端に少なく、大規模での検証が出来なかったことも今後の課題として挙げられます。

このように、CBTは本番に向けてまだまだ色々と改善の余地を残していますが、このシステムの成否は、6年制教育の根幹である実務実習教育を受ける前の学生のレベル統一にもつながるため、きわめて重要です。今後のCBTの整備に向けて、皆様の一層の御理解と御協力をお願いします。



## 特集 学内企業セミナーを開催して

3年次生と大学院生を対象とした学内企業セミナーが開催された。学内外から大きな関心が寄せられているその企業セミナーを今回の特集として取り上げた。学内企業セミナーは俗な言い方をすれば学生と企業の学内集団見合いだ。学部生、大学院生にとって最大の関心事は持てる知識や能力が存分に発揮できる職場探しである。また企業にとっても自社の経営理念に沿う優れた人材の確保が大きな課題だ。それをまとめて双方の出会いの場を提供しようというのがこの学内企業セミナーである。学生にとって多くの企業を同時かつ広範に研究できる場所であり、企業にとっても数多くの対象者の中から、宝の山のような人材を選べる機会とあって数多くの学生諸君と参加企業でにぎわった。今回の特集では、そのセミナーの一部始終を詳しく報告しようというものである。

多くの他大学の薬学部が増えた今、ますます厳しくなる一方の就職戦線に対して京都薬科大学が行っている就職支援活動の取り組みの一端を1、2年次生の学生諸君にも、また保護者の皆様にもご承知おきいただければ幸いです。

今年度における“学内企業セミナー”が、無事終了しました。

特に、3年次生を対象としたセミナーは、薬学4年制における最後の開催となり、以後2年間は大学院生を対象としたセミナーのみを開催することとなります。

今回の特集では、就職活動を始める上で欠かせない行事となったこの“学内企業セミナー”について振り返ってみます。

### 学内企業セミナーってなに？

多くの企業を大学にお呼びし、短時間で多くの会社のPRを聞くことができるイベントです。

薬学に関連する業種の企業が参加し、自社のPRをしていただきます。

本学での学部生向けのセミナーでは、製薬企業を主とした「メーカー」の他、「CRO\*1」「SMO\*2」「医薬品卸売業」「保険薬局」「ドラッグストア」の業種から約120社に参加していただき、学生が希望するブースを訪問するという形で行なっています。

このセミナーの開催では、学生からみれば以下のようなメリットが考えられます。

- ① 短時間に多くの企業のPRが聞け、企業間の比較ができる。
- ② 少人数に対する説明会であるため、気楽に質問ができ、欲しい情報を入手できる。
- ③ 学内で開催されるため、時間やお金を使わずに効率的に企業との接点を持てる。

また、企業側からみれば、以下のようなメリットが考えられます。

- ① 自社の強みや詳細をPRできる。
- ② 学生と直接接することができ、応募者獲得のチャンスに繋げることができる。
- ③ 学生の声を聞くことで、学生のニーズや動向を掴むことができる。

以上の点から、本セミナーは、学生及び企業双方のニーズが高く、特に学生の就職活動にあたっては重要な位置づけとなっています。

\*\*\*\*\*

\*1 CRO (Contract Research Organization)

：医薬品開発業務受託機関

医薬品の開発において、製薬メーカーが行なう治験に関わる様々な業務の全てまたは一部を代行・支援する機関。

\*2 SMO (Site Management Organization)

：治験施設支援機関

治験を実施している医療機関（病院）と契約し、その施設内での治験業務を支援する機関。

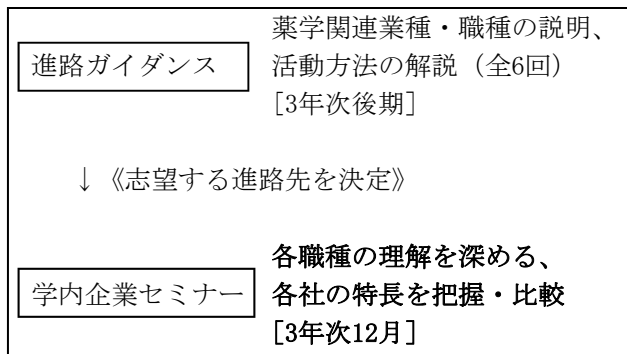
### 開催の目的

薬学生を取り巻く就職環境は大きく変わってきています。

これからの時代の波を乗り切るために、卒業後の進路をより確実にし、今後のキャリアアップに繋がられる職種・企業選択をできるように、学内企業セミナーという機会を設けました。

これは、本学での進路支援の一環として行なわれるイベントですが、以下のような位置づけとなっています。





つまり、講義形式によるガイダンスで概要を理解した後、本セミナーにより具体的な情報を得ることで、自分の希望進路や志望企業を固める一助とすることを目的としています。

また一方で企業側からは、学生との接点を求める声が年々多くなり、そのニーズに応じて多くの企業への採用に繋げることも目的としています。

### 今後の就職環境

では、今後一体どのように就職環境が変化していくのでしょうか？

薬学6年制への移行後の就職環境にまだ不透明感があることに加え、様々な要因から薬学生の就職が現状よりも厳しくなると予想されますが、まずはそのいくつかを挙げてみましょう。

#### ①薬剤師の供給過多

厚生労働省による試算によれば、70歳まで働くなどと仮定して、2028年時点での薬剤師総数（供給）は約94,000人増の約408,000人となるのに対し、薬剤師従事者数（需要）は約49,000人増の約279,000人に留まり、差し引き約129,000人の供給過多となると予想されています。

#### ②競争の激化

近年、新設が続いた結果、私立の薬科大学・薬学部は現在58校となりました。2000年の29校体制から比べると、8年間で2倍に増加したこととなります。これに伴い、年間における薬学部卒業生も増加し、薬剤師国家試験の平均合格率を80%として試算すると、年間10,000人以上の薬剤師が輩出されることとなり、いずれは13,000人を超えるとも言われています。一方で、薬学関連職の求人は従来と同様に推移すると思われ、就職活動における大学間の競争が激化することが予想されます。

#### ③求人の減少

薬学生の就職は売り手市場であると言われてきましたが、それを牽引していたのが保険薬局やドラッグストアです。これは、医薬分業の進展に伴い薬局の数が増えた結果、薬剤師の求人

が増加したことによりですが、今後はその伸びが鈍化すると考えられます。

その理由は、2006年度における処方せん受取率は全国平均で55.8%となり、分業達成の目安である75%に迫ってきているからです。10年前の1996年の22.5%から比べると33.3%伸びたことになり、それに比例して薬局数が増え薬剤師の求人も増加してきました。しかし今後は、分業率の頭打ちに伴い保険薬局も淘汰される時代が訪れるため、その結果求人数も横ばいもしくは減少すると予想されます。

また、医薬品販売制度の見直しにより“登録販売者制度”が制定され、薬剤師不在のドラッグストアができることも薬剤師の求人に影響すると考えられます。この制度により、一般用医薬品に第一類から第三類の販売区分が設けられました。第一類の販売には薬剤師の介在が必要ですが、第二類・第三類に関しては、“登録販売者”がいれば販売することが可能となります。したがって、今後ドラッグストアなどでは、従業員に登録販売者の資格を取得させ、第一類以外の一般用医薬品しか販売しない店舗が増える可能性があります。

以上の点から、今後薬剤師の求人が減少することが考えられるため、よりきめ細やかな進路支援体制が必要となっているのです。



### 本学の学内企業セミナーの概要

本学での企業セミナーは、『大学院生（博士前期課程・修士課程1年次生〈M1年次生〉）対象』と『学部生（3年次生）対象』と対象学年を分けて開催しています。

それぞれのセミナーは、就職活動が最も早く始まる時期の直前に開催しており、多くの業種・職種の話を聞くことで、進路決定のための判断基準を身につけることを狙いとしています。

そのために、

- ◆カタログ的に全参加企業が見られるよう、一会場で開催する
- ◆業種間の比較ができるよう、開催日を業種によって分けずに開催する
- ◆少人数単位で気軽に接点を持てるよう、ブース形式で行なう

をコンセプトに、開催しています。

ではここで、今年度におけるそれぞれのセミナーの概要について記してみましょ



## 大学院生向け学内企業セミナー

- 開催日時：2007年9月14日(金)13:00～17:00
- 開催場所：A23・A24自習室（愛学館2F）
- 参加企業：エーザイ、大塚製薬、興和  
塩野義製薬、大正製薬  
大日本住友製薬、武田薬品工業  
田辺製薬（現田辺三菱製薬）  
富山化学工業、日本イーライリリー  
日本新薬  
日本ベーリンガーインゲルハイム  
大鵬薬品工業 以上13社
- 参加学生：計66名  
(M1年次生53名、D2年次生1名、  
4年次生12名)

### 【概要】

M1年次生81名の学生を対象として開催しました。そのうち65%にあたる53名が参加し、その他、博士後期課程の学生や大学院進学が決定した4年次生なども参加し、積極的に情報収集に努めていました。参加企業は、大学院生向けに「研究職」「臨床開発職」の求人を予定している製薬企業13社で、まさに各社の採用活動が始まる時期だったこともあり、就職活動を目前に控えたM1年次生は、最新の採用情報など有益な情報が収集できたようです。

また、セミナー終了後には、各社の採用担当者と本学教員との懇親会を開き、今後の「研究職」「臨床開発職」採用につながるネットワーク作りの場となりました。



大学院生向け学内企業セミナーの会場



会場内の様子

## 3年次生向け学内企業セミナー

- 開催日時：2007年12月11日(火) 13:30～17:00  
12日(水) //
- 開催場所：中央講堂兼体育館
- 参加企業：

| 区分   | 12月11日(火) | 12月12日(水) | 計   |
|------|-----------|-----------|-----|
| メーカー | 14        | 22        | 36  |
| CRO  | 3         | 5         | 8   |
| SMO  | 3         | 1         | 4   |
| 医薬品卸 | 2         | 2         | 4   |
| 薬局   | 35        | 27        | 62  |
| 総計   | 57        | 57        | 114 |

(参加企業名は別表のとおり)

- 参加学生：約600名（2日間の延べ数）  
〈一日平均＝約300名〉

### 【概要】

体育館に60ブースを設け、1社1ブースを割り当てて開催しました。3年次生を中心とした多くの学生が、個々の希望するブースに訪問していました。特に近々に採用活動が始まる製薬企業に人気が集まり、前半は業種による偏りが見られたものの、後半には学生の動きが分散され、概ね全ての業種に学生が集まっていました。結果としては、1社につき平均約22名が訪問し、1学生単位で見れば平均4.4社訪問した形となりました。

今回の特徴としては、前年度に比べ薬学6年制の学生である2年次生の参加が増えた点が挙げられます。これは、11月に2年次生を対象とした進路ガイダンスを開催したことが、影響していると思われます。早期での進路ガイダンスが卒業後の進路を考えるきっかけとなり、セミナーにおいて企業の声を肌で感じることで、就職について色々と刺激を受けたと思います。

また、就職支援サイトを運営している企業3社用のブースも用意し、就職活動全般にかかる質問ができる場を作りました。学生からは企業研究や自己分析方法などについての質問があった模様で、これらの質問にプロの視点でアドバイスしていただきました。

12月半ばの体育館は冷え込みが厳しく、可能な限りの対策を講じても十分な暖をとれないことが従来からの反省点となっていますが、体育館の構造上から限界があるため、今後開催方法などを見直していきたいと考えています。





3年次生向け学内企業セミナーの会場（全容）



ブースの様子

### 意見・感想

大学院生対象・3年次生対象のいずれのセミナーにおいても、製薬企業の就職活動が本格化する直前に開催したため、企業希望者を中心として皆さんかなり精力的に回っていたように思われます。

開催後のアンケートでも

「企業の詳しい情報が掴めた。」

「同日に多くの企業の話が聞けたため、企業間の比較ができた。」

「製薬企業や薬局など複数の業種を見ることができたため、自分に合う職種探しができた。」

「就職活動を始めるきっかけになった。」

など、「参加してよかった」という感想が大半を占めました。

改善点としては、

「1回の説明時間が30分となっていたが、各社の説明がバラバラで効率的に回れなかった。」

「ブースの後ろの方では、他のブースからの声も混ざって、説明が聞こえづらかった。」

などの意見が聞かれましたが、この点の改善については学生皆さんの協力や自覚も必要となりますので、事前の説明などでしっかりと指導していきたいと思えます。

参加した企業からも、概ね好感触だった旨の意見が聞かれました。しかしその一方で、

「職種に対する理解が浅い。もっと学内で職種説明をするべきなのでは？」

「訪問する会社の基礎情報ぐらいは入手した上で臨んで欲しい。」

「例年に比べると、就職活動に対する学生の意欲が低いように感じられた。」

などの厳しい意見もありました。我々としてはこのような意見があったことを真摯に受け止め、今後の支援体制に活かしていきたいと考えています。

また、学生・企業の双方から会場の寒さを指摘する声が多く聞かれ、先にも触れたとおり今後の検討が必要であると改めて考えさせられました。

まだまだ改善すべき点は多々ありますが、総合的に見ると一定の目的を果たせたのではないかと考えています。

### 最後に・・・

最初に述べたとおり、学部生対象の学内企業セミナーは、今年度をもって一旦休止されます。

次に開催する時は6年制の学生を対象としたものになりますから、その頃には薬学生の就職環境も若干変化が見られると予想されます。

進路支援部では、今後学生の皆さんにとって有意義な行事とするために、今後の就職環境の変化を睨みながら、改善を重ねていきたいと考えています。そして、大学としてより効果的且つ実践的なキャリア支援につなげ、社会から「さすが京都薬科大学の卒業生だ！」と思ってもらえる人材を輩出できるよう、励んでいきたいと思っております。

また、「病院」の合同セミナーの開催も検討を進めています。詳細が決まり次第お知らせします。

進路支援部は、全ての学生が満足できる進路を掴むことを望んでいます。そのために多くの学生と顔を合わせながらサポートしていきたいと考えていますので、積極的に進路支援課に足を運んでください。何か有益な情報や気付きが見つかるかもしれませんよ。

最後に、セミナーに参加する上で進路支援課から一つアドバイスがあります。

セミナーに参加する上では、**もっと気楽に臨んでみてはどうでしょう？**

もちろん、先方に対する礼儀は必要ですが、採用試験ではないのです！お互いを知り合える場なので、萎縮することなくもっと気楽にそしてもっと積極的に臨んでみてよいと思います。

のびのびと元気のよい姿勢のほうが好感を持っていただけたと思います。

今回の学内企業セミナーの機会を十分に活かして、希望の進路を掴めるよう、健闘を祈ります。



●3年次生対象学内企業セミナー 参加企業一覧●

| 業種   | 企業名                     | 業種 | 企業名                               |
|------|-------------------------|----|-----------------------------------|
| メーカー | 旭化成グループ(旭化成ファーマ株)       | 薬局 | 株イムノファーマシー大阪                      |
| メーカー | 味の素ファルマ株                | 薬局 | 株エビラファーマシー                        |
| メーカー | アステラス製薬株                | 薬局 | 株オーシーピー                           |
| メーカー | アストラゼネカ株                | 薬局 | 株オーパス(サエラ薬局)                      |
| メーカー | 天藤製薬株                   | 薬局 | 株関西メディコ                           |
| メーカー | エーザイ株                   | 薬局 | かんまき薬局グループ ABC薬局                  |
| メーカー | 大塚製薬株                   | 薬局 | ㈲京都シグマプラン                         |
| メーカー | 小野薬品工業株                 | 薬局 | ㈲京都ファーマ                           |
| メーカー | キョーリン製薬株                | 薬局 | 協立薬品株                             |
| メーカー | 協和発酵工業株                 | 薬局 | 株杏林堂薬局                            |
| メーカー | キリンファーマ株                | 薬局 | キリン堂グループ                          |
| メーカー | グラクソ・スミスクライン株           | 薬局 | 株クスリのアオキ                          |
| メーカー | 興和株                     | 薬局 | クラフト株                             |
| メーカー | サノフィ・アベンティス株            | 薬局 | 株コクミン                             |
| メーカー | 塩野義製薬株                  | 薬局 | ゴダイ株                              |
| メーカー | ゼリア新薬工業株                | 薬局 | サンドラッググループ                        |
| メーカー | 第一三共株                   | 薬局 | 株サンプラザ加地                          |
| メーカー | 大正製薬株                   | 薬局 | シッパ調剤薬局グループ                       |
| メーカー | 大日本住友製薬株                | 薬局 | 株祥漢堂                              |
| メーカー | 大鵬薬品工業株                 | 薬局 | 株スギ薬局                             |
| メーカー | 武田薬品工業株                 | 薬局 | 株セイジョー                            |
| メーカー | 田辺三菱製薬株                 | 薬局 | セガミメディクス株                         |
| メーカー | 田村薬品工業株                 | 薬局 | 総合メディカル株                          |
| メーカー | 中外製薬株                   | 薬局 | 株ダイゴ(ヤクゴ薬局)                       |
| メーカー | 株ツムラ                    | 薬局 | 株ダイヤライフ                           |
| メーカー | 帝人株                     | 薬局 | たんぽぽ薬局株                           |
| メーカー | トーアエイヨー株                | 薬局 | 株中国ファーマシー                         |
| メーカー | 日本新薬株                   | 薬局 | テイオーファーマシー株                       |
| メーカー | 日本イーライリリー株              | 薬局 | ㈲富永調剤薬局                           |
| メーカー | 日本ベーリンガーインゲルハイム株        | 薬局 | 株ナガタ薬品                            |
| メーカー | ノバルティス ファーマ株            | 薬局 | ㈲奈良ヘルスケアサービス                      |
| メーカー | ノボ ノルディスク ファーマ株         | 薬局 | ニシイチグループ                          |
| メーカー | ファイザー株                  | 薬局 | 株ニチホス                             |
| メーカー | 明治製薬株                   | 薬局 | 日本調剤株                             |
| メーカー | 株桃谷順天館                  | 薬局 | 株はいやく                             |
| メーカー | ヤンセン ファーマ株              | 薬局 | 株阪神調剤薬局                           |
| CRO  | 株アスクレップ                 | 薬局 | ヒグチ産業株                            |
| CRO  | イーピーエス株                 | 薬局 | 株ファーコス                            |
| CRO  | クインタイルズ・トランスナショナル・ジャパン株 | 薬局 | 株ファーマシィ                           |
| CRO  | シミック株                   | 薬局 | 株ファーマホールディング                      |
| CRO  | 株新日本科学                  | 薬局 | ファーマライズ株                          |
| CRO  | 東京CRO株                  | 薬局 | 株ファルコファーマシーズ                      |
| CRO  | パレクセル・インターナショナル株        | 薬局 | ファルメディコ株                          |
| CRO  | 株ベルシステム24               | 薬局 | ㈲ブルークロス                           |
| SMO  | 株アイロム                   | 薬局 | 株フロンティア                           |
| SMO  | 株エシック                   | 薬局 | ㈲ベル企画                             |
| SMO  | 株オーエスエムオープラス            | 薬局 | 株ぼうしや薬局                           |
| SMO  | サイトサポート・インスティテュート株      | 薬局 | 株マツモトキヨシ                          |
| 医薬品卸 | アルフレッサ株                 | 薬局 | マルゼン薬局株                           |
| 医薬品卸 | 株エバルス                   | 薬局 | 株ミツコヘルスケアプランニング・株レーベンジール きららみらい薬局 |
| 医薬品卸 | 株クラヤ三星堂                 | 薬局 | みやこ薬局株                            |
| 医薬品卸 | 株スズケン                   | 薬局 | 株メディカプラン京都                        |
| 薬局   | 株アイセイ薬局                 | 薬局 | 株メディカルー光                          |
| 薬局   | 株アインファーマシーズ             | 薬局 | ゆう薬局グループ 宇野薬品/ユー・ピー・ディー           |
| 薬局   | 株アライドハーツ・ホールディングス       | 薬局 | 株ユタカファーマシー                        |
| 薬局   | イオン株                    | 薬局 | ライフ・アートグループ(株)ケイ・ディ・フドー)          |
| 薬局   | 株いかagak                 | 薬局 | 株リジョイス薬局                          |

## 京都薬科大学の温暖化防止対策にご協力をお願いします

京都薬科大学では、2008年度の光熱水費5%削減を目標に掲げ、地球温暖化防止対策に取り組んでいます。私たちの日々のちょっとした気遣いが、積み重なれば大きな削減につながります。京都薬科大学の学生、教職員全員が実施すれば、確実に大きな削減効果が期待できます。そのための第一歩は、まず、あなたができることを、行動に移すことです。まずは身近なところから、次のような削減対策に取り組んでみてください。

### POINT-1 温度調節で減らそう！

冷暖房の使用を1℃控えるだけで電気、ガスの大きな削減効果が期待できます。研究室や事務室では、昼休みや外出時には部屋のエアコンをこまめに止めることも大切です。

### POINT-2 水道の使い方で減らそう！

水道水の送水には、たくさんの電気が使われています。水を出しっぱなしにせず、節水を心がけることが大切です。

### POINT-3 電気の使い方で減らそう！

電気製品を使用していないときに、タイマーなどのために消費される電力が待機電力です。使っていない電気製品の電源プラグをコンセントから抜くことで節電が可能です。少し面倒ですが、まずは使用頻度の低いものからやってみましょう。

### POINT-4 自動車の使い方で減らそう！

停車や駐車時のアイドリングを、無意識のうちにしていませんか？アイドリング時にも、ガソリンは1分あたり約0.014リットルが消費されています。限られた資源を、ムダなく、大切に。停車中は、エンジンをオフ。習慣づけが大切です。また、自動車通勤から公共交通機関を利用した通勤に変更したり、月に1回、週に1回とノーマイカーデーを増やすなども大切なことです。

京都は1997年12月に「京都議定書」が採択された都市です。ここ京都から地球温暖化防止対策を広げていけるよう、みなさんのご協力をお願いします。

## ク ラ ブ だ よ り

### 硬式野球部

硬式野球部は野球経験者だけではなく未経験の人もいて、2年次生と3年次生を中心に楽しく18人で活動しています。

活動は昼休みを中心に午後から授業がない人は月・水・金曜日は15時まで、火・木曜日は17時まで練習しています。

昨年度の活動実績は次のようなものです。

- 4月～5月 京滋大学リーグ春季リーグ 第3位
- 8月 関西薬学生連盟硬式野球大会 優勝
- 8月 全京都大学野球トーナメント大会  
二回戦敗退
- 9月～10月 京滋大学リーグ秋季リーグ 第5位

今年度もこれらの試合に向けて部員一同、一生懸命練習しています。

また、この他にも新入生歓迎会や卒業生送別会、プロ野球観戦などの部内イベントもあり楽しい大学生活を送っています。

なお、硬式野球部の詳細については下記のホームページをご覧ください。

<http://www.geocities.co.jp/CollegeLife-Club/5405/>

### 管弦楽部

私たち管弦楽部は12月に行われる定期演奏会に向け日々練習に励んでいます。

#### 今年度の活動実績と活動予定♪

- 3月15日 卒業式での演奏
- 3月18日～20日 春合宿(滋賀県マキノ高原にて)
- 4月 3日 新入生歓迎コンサート
- 4月19日 京薬会でのOB・OGを交えての演奏
- 8月10日～16日 夏合宿(長野県北志賀高原にて)
- 11月1日～ 3日 京薬祭でのステージ発表
- 12月6日 第36回定期演奏会  
場所：長岡京記念文化会館  
曲目：シューベルト  
交響曲第8番「グレート」  
ペールギュント  
第1組曲・第2組曲より  
ベルリオーズ  
ハンガリー行進曲

舞台発表・演奏会の他にもアンサンブル大会などの部内行事を企画し、楽しく充実した活動をしています。

管弦楽部についての詳細はこちらのホームページへ。

↓↓↓

<http://orchestra.musicinfo.co.jp/~kpuorche/>



新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。みなさんに図書館の利用について、ここで簡単に説明いたします。

開館時間 平日 9:00～20:00 (2008年度から開館延長いたします)  
土曜日10:00～17:00  
夏期 9:00～17:00

休館日 日曜日、国民の休日、本学創立記念日  
夏、冬期休暇中の一定期間、行事などによる臨時休館日  
開館時間の変更、臨時休館日などは、その都度お知らせします。

貸出方法 学生証と資料をカウンターに提示して下さい。貸出冊数は5冊以内とし、貸出期間については、一般図書は2週間以内、学術雑誌、製本雑誌等は1日です。

貸出予約 資料が貸出中の場合、予約ができます。予約資料が返却されると、掲示板にてお知らせします。

返却方法 借りた資料は、カウンターへ返却して下さい。返却の際、学生証は不要です。延滞した場合は、延滞した日数×2の期間貸出を停止します。

図書館利用検索(OPAC)

<http://libopac.kyoto-phu.ac.jp>

学内のパソコンからWebで資料検索を行うことができます。

タイトル、著者名、出版者など自分が検索したい本についてわかっている情報を入力して下さい。

53. [薬物による予期せぬ作用 : 生化学・薬理学テキスト / R.R.Raje, P.D.Wong\[著\], 森昭胤監訳 ; 野田泰子, 熊谷学訳. -- じほう, 2003](#)

| 所在    | 請求記号      | 巻冊次 | 図書番号    | 利用状況 | 予約 |
|-------|-----------|-----|---------|------|----|
| 第1閲覧室 | 491.5 R.8 |     | 108878F | 保管中  |    |

54. [薬理学マニュアル / 高柳一成, 中山貢一編集. -- 第4版. -- 南山堂, 2002](#)

| 所在    | 請求記号        | 巻冊次 | 図書番号    | 利用状況              | 予約 |
|-------|-------------|-----|---------|-------------------|----|
| 第1閲覧室 | 491.5 T.5 c |     | 108605H | 貸出中<br>(20060223) |    |

55. [薬理学 / 粕谷豊, 加藤仁, 重信弘毅編集. -- 改訂第4版. -- 南江堂, 2002 -- \(Integrated essentials\)](#)

| 所在    | 請求記号        | 巻冊次 | 図書番号    | 利用状況 | 予約 |
|-------|-------------|-----|---------|------|----|
| 第1閲覧室 | 491.5 R.6 b |     | 108665B | 保管中  |    |

56. [最新薬理学 : 医療薬学 / 重信弘毅, 長友孝文編集. -- 第6版. -- 廣川書店, 2002](#)

| 所在   | 請求記号        | 巻冊次 | 図書番号    | 利用状況 | 予約 |
|------|-------------|-----|---------|------|----|
| 書庫5層 | 491.5 S.6 b |     | 108620B | 保管中  |    |

該当する本の名前、貸出状況、所在などが表示されます。

詳しい利用方法は、利用案内、学生便覧をご覧ください。その他利用についてわからないことがあれば、カウンターでお尋ね下さい。

## 学生用図書の購入について

平成18年度の私立大学経常費補助金特別補助のうち、図書館から申請しておりました学生図書の購入費について承認されました。そこで、①専門図書の複数整備、②医療薬学、臨床薬学系科目の図書の充実、③医学、薬学関係の視聴覚資料の充実を図るため、次のとおりに購入しましたので、ご利用下さい。

|                               |                                      |
|-------------------------------|--------------------------------------|
| 創薬をめざす有機合成戦略(化学フロンティア ; 19)   | 宍戸宏造, 新藤充編 / 化学同人                    |
| 分析科学(ベーシック薬学教科書シリーズ ; 2)      | 萩中淳編 / 化学同人                          |
| 物理化学(ベーシック薬学教科書シリーズ ; 3)      | 石田寿昌編 / 化学同人                         |
| 創薬科学・医薬化学(ベーシック薬学教科書シリーズ ; 6) | 橘高敦史編 / 化学同人                         |
| 薬剤師のための患者対応技術の実践法 : 会話で学ぼう!   | 岡村祐聡著 / 診断と治療社                       |
| 物理薬剤学・製剤学                     | 寺田勝英編 / 朝倉書店                         |
| 薬系免疫学                         | 植田正, 前仲勝実編 / 南江堂                     |
| 薬理書 : 薬物治療の基礎と臨床 第11版 ; 上・下   | グッドマン, ギルマン編, 高折修二 [ほか]<br>監訳 / 廣川書店 |
| 遺伝学(基礎生物学テキストシリーズ ; 1)        | 中村千春編 / 化学同人                         |
| 微生物学(基礎生物学テキストシリーズ ; 4)       | 青木健次編 / 化学同人                         |
| 化学系薬学(4)演習編(スタンダード薬学シリーズ)     | 日本薬学会編 / 東京化学同人                      |
| 日本の新薬 ; 第1-25巻                | 日本医薬情報センター                           |
| 血液疾患(よくわかる病態生理 ; 5)           | 松尾理編集 / 日本医事新報社                      |
| 消化器疾患(よくわかる病態生理 ; 3)          | 森脇久隆編集 / 日本医事新報社                     |
| 生化学辞典 第4版                     | 大島泰郎 [ほか]編 / 東京化学同人                  |
| 治療薬ハンドブック2008                 | 高久史磨 監修 / じほう                        |
| 癌抗体療法(別冊・医学のあゆみ)              | 畠清彦編 / 医歯薬出版                         |
| Alzheimer病(別冊・医学のあゆみ)         | 岩坪威編 / 医歯薬出版                         |
| 和漢医薬学の基礎知識 ; 第1-3巻            | 富山大学企画製作 / 医学映像教育センター                |
| コメディカルのための疾患の知識 ; Vol. 14-18  | 医学映像教育センター / 医学映像教育センター              |

全 262冊

## 図書館開館日程

4月

| 日         | 月  | 火         | 水         | 木  | 金  | 土  |
|-----------|----|-----------|-----------|----|----|----|
|           |    | 1         | 2         | 3  | 4  | 5  |
| <b>6</b>  | 7  | 8         | 9         | 10 | 11 | 12 |
| <b>13</b> | 14 | 15        | 16        | 17 | 18 | 19 |
| <b>20</b> | 21 | 22        | 23        | 24 | 25 | 26 |
| <b>27</b> | 28 | <b>29</b> | <b>30</b> |    |    |    |

5月

| 日         | 月        | 火        | 水  | 木  | 金         | 土        |
|-----------|----------|----------|----|----|-----------|----------|
|           |          |          |    | 1  | <b>2</b>  | <b>3</b> |
| <b>4</b>  | <b>5</b> | <b>6</b> | 7  | 8  | 9         | 10       |
| <b>11</b> | 12       | 13       | 14 | 15 | 16        | 17       |
| <b>18</b> | 19       | 20       | 21 | 22 | 23        | 24       |
| <b>25</b> | 26       | 27       | 28 | 29 | <b>30</b> | 31       |

6月

| 日         | 月         | 火  | 水  | 木  | 金  | 土  |
|-----------|-----------|----|----|----|----|----|
| <b>1</b>  | 2         | 3  | 4  | 5  | 6  | 7  |
| <b>8</b>  | 9         | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 |
| <b>15</b> | 16        | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 |
| <b>22</b> | 23        | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 |
| <b>29</b> | <b>30</b> |    |    |    |    |    |

臨時に閉館することがありますので、図書館掲示板を確認して下さい。

**太字**は休館日です。(4/30・5/30・6/30は、館内整理日)

## 受賞

### 第28回日本臨床薬理学会年会 優秀演題賞 受賞

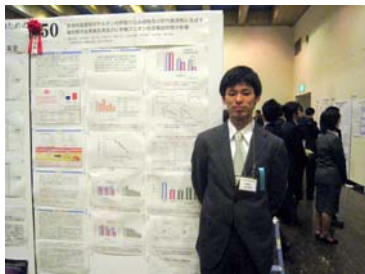
演題名：肝消失型薬物ロサルタンの肝取り込み過程及び肝代謝過程に及ぼす慢性腎不全患者血清並びに有機アニオン性尿毒症物質の影響

演者：○樋口 敬史、辻本 雅之、志摩 大介、  
長澤 祥子、横田 人士、小田切 優樹、  
平田 純生、高良 恒史、横山 照由

2007年11月28日～12月1日に第28回日本臨床薬理学会年会在宇都宮（東武ホテルグランデ）で開催されました。上記タイトルで発表した本学病院薬学分野の大学院博士前期課程2年次生 樋口敬史さんの研究内容が、優秀演題賞を受賞しました。腎不全患者において生じる肝消失型薬物ロサルタンの消失遅延の原因について解明した成果が評価されました。



口述発表の様子



ポスター発表の様子



受賞式の様子



受賞式後の記念撮影

## お知らせ

### 他大学の科目・講座を 受けてみませんか！！

#### 【単位互換制度】

本学は「大学コンソーシアム京都」の単位互換制度に参加しており、京都地域を中心とした大学・短期大学が提供する科目を履修し、単位を修得すれば本学の単位として認定されます。（2007年度は46大学から約552科目が提供されました）つまり、京都薬科大学に在籍しながら他大学の授業を受講することができるわけです。修得した単位は、1年間2科目4単位を限度として、本学の卒業要件である「人と文化」の選択科目の単位として加算され、それを超えて履修した科目の単位については、自由科目として認定されます。（本学での取扱いについての詳細は、学生便覧及びシラバスを参照して下さい）

単位互換制度の特徴として、

- ①講義科目は文化・芸術・政治・自然科学などほぼ全ての学問分野にわたる科目が10テーマに分類され提供されている。
- ②講義形態は持出講義と既存講義があり、持出講義は集中講義や土曜日・夏季休暇期間に開講されるなど、他大学生でも受講しやすいよう工夫されている。
- ③持出講義の開講場所は、大学交流センターの「キャンパスプラザ京都」（京都駅前）にて開講される。
- ④講義を受講することにより、他大学生との交流の機会が広がる。
- ⑤受講生は単位互換履修生として身分証明書が発行され、科目開設大学の図書館等を利用することができる。
- ⑥全ての科目を無料で受講できる。（ただし、科目によっては、参考書等テキスト代が必要）などという点も、この制度の大きな特徴と言えるでしょう。

受講の申し込みは、前期・集中・後期科目とも4月9日（水）まで教務課で受付けます。詳しい授業概要等については教務課にて配布している「単位互換履修生募集ガイド」を見て下さい。

また、大学コンソーシアム京都ではホームページ上で単位互換科目のシラバスを公開しています。

<PC> <http://www.consortium.or.jp/student/tg/>

<携帯> <http://cs.consortium.or.jp/student/m/>

科目開講時には休講・補講・試験等の連絡事項も閲覧することができます。



## 奨学金のご案内

大学で借りることができる奨学金は、①日本学生支援機構奨学金 ②京都薬科大学奨学金（大学独自の奨学金） ③地方自治体の奨学金 ④企業・団体の奨学金に大別できます。

それぞれについて、以下に簡単に説明します。

### ①日本学生支援機構奨学金

「第一種奨学金」（無利子）と「第二種奨学金」（有利子）の二種類の奨学金があります。

4月初旬に、説明会を実施しますので、希望者は必ず出席して下さい（詳細は奨学金関係掲示板に掲示）。

奨学生に採用されると、卒業するまで奨学金が貸与されます（ただし留年及び休学中は停止）。

なお、1年次生で奨学生に採用されなくても、2年次生以上の各学年で再び申請することができます。

#### 【基本月額】

##### ○第一種奨学金（無利子）

- ・学 部 54,000円（自宅）  
64,000円（自宅外）
- ・修士、博士前期 88,000円
- ・博士後期 122,000円

##### ○第二種奨学金（有利子）

次の4種類から希望月額を選択できます。

- ・学 部 3万円、5万円、8万円、10万円
- ・大学院 5万円、8万円、10万円、13万円

##### ○入学時特別増額貸与奨学金（有利子）

大学、大学院の第1学年において日本学生支援機構が定めた年月を始期として奨学金（第一種・第二種）の貸与を受ける者が対象。

- ・一律 30万円

##### ○緊急・応急採用奨学金

出願の1年以内に家計を支えている者が、失職・破産・会社の倒産・病気・死亡等により家計が急変したため緊急に奨学金の必要が生じた場合に随時受け付けています。

### ②京都薬科大学奨学金（無利子貸与）

- ・学 部 年額800,000円以内
- ・大学院 年額700,000円以内

学部生・大学院生併せて20名程度を募集します。9月の下旬に、説明会を開催しますので、希望者は必ず出席して下さい（詳細は奨学金関係掲示板に掲示）。

決定するのは11月初旬の予定で、同月下旬には、奨学金を一括支給します。原則として、1年限りの奨学金です。

### ③④地方自治体、企業・団体の奨学金

これらの奨学金については、学生課を通じて募集するものについては、募集の都度掲示板に掲示します。ただし、直接それら団体が募集するものについ

ては、各自地元の教育委員会等にお問い合わせ下さい。

以上簡単に説明しましたが、奨学金に関する質問などがありましたら、早めに学生課へお問い合わせ下さい。

## 学生相談室のご案内

充実した学生生活を送るために・・・。

学業のこと・家族のこと・友だち関係のこと・自分のこと・・・。

どんなことでもお気軽にご相談ください。臨床心理士による相談室があります。

相談内容についてすべて秘密は守られます。

学生相談室担当：臨床心理士2名

日 時：毎週火曜日午前10時から午後1時20分まで  
毎週金曜日午前11時から午後2時20分まで

場 所：愛学館1階 医務室内カウンセリングルーム

相談方法：医務室で相談日時の予約をして下さい。

受 付：学生課・医務室

連 絡 先：学生課 075-595-4614（直通）

## 不審な問い合わせにご注意下さい！

最近、学生の実家へ学生課や教務課などと称し、「下宿の住所」や「携帯電話の番号」を聞き出そうとする不審電話が頻発しています。

本学では、学生の個人情報に関するこのような問い合わせは、一切行っておりません。

このような問い合わせ電話には、「答えられない」とはっきり拒否していただくとともに、お手数でも学生課にご連絡いただきますようお願い致します。

連絡先：学生課 075-595-4614（直通）

## 2007年度学位記（博士・修士） 及び卒業証書・学位記（学士）授与式

2007年度学位記（博士・修士）及び卒業証書・学位記（学士）授与式を、3月15日（土）午前10時から中央講堂兼体育館で執り行いました。

大学院博士後期課程12名、博士前期課程61名、修士課程21名に学位記（博士又は修士）、学部薬学科129名、製薬化学科113名、生物薬学科104名に卒業証書・学位記（学士）、また学長賞として成績優秀者に賞状と記念品が、西野学長から授与されました。

今年も多くのお客様の方々やご父母の列席を賜り、滝野理事長、西野学長はじめ教職員の暖かい祝福に送られ、皆元気に懐かしい学窓を巣立っていきました。

式終了後、午後1時より、本学中央講堂兼体育館で、「卒業記念祝賀会」が開催され、卒業生、ご父母、また、本学卒業30周年を迎える昭和53年卒業生を交え、楽しいひと時を過ごしました。

## 学位記（博士）授与式

3月15日11時30分から愛学館第1会議室において、2007年度課程博士12名及び課程によらない博士（後期）3名に、西野学長から学位記が授与されました。

## 環境対策の標語とアイデアを募集します

本学では、地球温暖化防止のため光熱水費5%削減を目標に掲げ、環境対策を推進することとなりました。そこで、環境対策に関する標語とアイデアを募集することになりました。本学学生および教職員の皆さんで良いアイデアをお持ちの方は、是非下記の通りご応募下さい。

### ■標語

京都薬科大学の環境対策の標語を募集します。採択された標語は2008年度の標語としてポスターなどで広く活用させていただきます。

### ■アイデア

光熱水費5%削減を達成させ、CO<sub>2</sub>削減につながるためのアイデアを募集します。小さなことでも結構ですので、皆さんのアイデアをお寄せ下さい。

### (宛先)

電子メールで下記の宛先までお送り下さい。

[kikaku@mb.kyoto-phu.ac.jp](mailto:kikaku@mb.kyoto-phu.ac.jp)

### (期限)

2008年4月30日（水）

## 人 事

### 昇任

2008.1.1付

事務局長 村澤 悟  
進路支援部進路支援課長 小里 芳顕

2008.4.1付

病態薬科学系薬物治療学分野 准教授 加藤 伸一  
採用

2008.4.1付

教育研究総合センター 臨床薬学教育研究センター  
講師 中村 暢彦  
分析薬科学系薬品物理化学分野 助教 濱 進

### 退職

2007.12.31付

創薬科学系薬品製造学分野 准教授 梶本 哲也

## 京薬会だより

### ※ 卒後教育講座

2008年度卒後教育を下記のとおり開催します。

#### 5月11日（日）

10:00～11:30 喉頭疾患の診断と治療  
12:30～14:00 うつ病の薬物治療  
14:30～16:00 専門薬剤師制度と薬剤師認定制度

#### 6月8日（日）

10:00～11:30 現場から考えるサプリメント・健康食品に対する薬剤師の役割  
12:30～14:00 高齢者の糖尿病治療  
14:30～16:00 在宅医療における薬剤師への期待  
～薬局パラダイムシフトに挑む～

#### 7月13日（日）

10:00～11:30 痒みを理解する  
12:30～14:00 専門薬剤師  
～感染制御専門薬剤師～  
14:30～16:00 薬学部6年制における薬学共用試験  
～CBT・OSCEと実務実習～

#### 9月7日（日）

10:00～11:30 消化器と漢方  
～過敏性腸症候群を中心に～  
12:30～14:00 がん治療に期待される薬剤師の役割  
14:30～16:00 患者に優しいオーダーメイド医療

### ※2008年度代議員総会

今年の代議員総会は、4月19日（土）愛学ホールで開催されます。

向こう3年間の任期のスタートに当たる今年は、本部署役員や代議員に新しい顔ぶれの登場も。

総会終了後は、本学の管弦楽部員とOBとの合同ステージによる楽しい演奏会が予定されています。